

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 靱帯・腱手術用器械 70966001

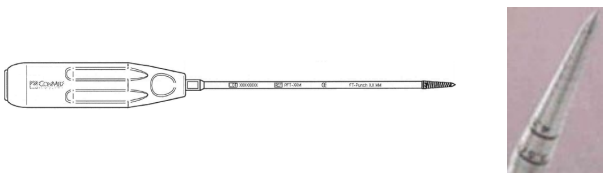
クロス FT アンカーインスツルメンツ

【禁忌・禁止】

- ・弊社が指定した製品以外との併用はしないこと【相互作用の項参照】。

【形状・構造及び原理等】

本品は以下の構成部品から成る。
本品の製品番号、サイズ等については包装表示ラベル又は本体の記載を確認すること。

製品名・製品外観・原材料	
クロス FT パンチ (4.5mm) クロス FT パンチ (5.5mm) クロス FT パンチ (6.5mm) ユニバーサルクロス FT パンチ(4.5/5.5/6.5mm)	ステンレス鋼 アルミニウム合金
	
クロス FT タップ (4.5mm) クロス FT タップ (5.5mm) クロス FT タップ (6.5mm)	ステンレス鋼 アルミニウム合金
	

【使用目的又は効果】

本品は、靱帯又は腱などの手術時に用いる手動式の手術器械である。

*【使用方法等】

- ・本品は、靱帯又は腱などの手術時に手術器械として使用し、その手術手技に従うこと。
- ・本品は再使用可能である。
- ・本品を使用する際は、病院施設の指針に従って必ず洗浄・滅菌処理を行うこと。下記の条件が推奨される。
 - ・滅菌方法：高圧蒸気滅菌
 - ・推奨条件

方法	温度	滅菌時間	乾燥時間
高圧蒸気滅菌 (プレバキューム)	134℃	3 分	15 分
高圧蒸気滅菌 (重力置換)	121℃	30 分	15 分

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・刃先等の鋭利な器具については、怪我をしないよう細心の注意を払うこと。また、通常の使用で有意に鈍化したときには、安全のために再使用しないこと。
- ・本品は未滅菌であるため、初回を含め使用時は毎回、洗浄、滅菌を行うこと。
- ・使用に先立ち、ゆるみ、破損がない等、適正な機能を果たす状態であることを確認すること。
- ・本品への曲げの負荷が最小になるように注意して使用すること。

- ・使用中の損傷・破損を防ぐため、器械に過度の力をかけないこと。
- ・損傷や破損を防ぐため、使用中に他の手術器械と意図せず接触しないよう注意すること。
- ・使用後に器械に損傷がなかったか確認すること。
- ・本品は、使用するために必要な知識、技術に習熟した医師が使用するよう設計されている。本書に記載されている全ての警告、注意、指示を熟読し遵守して患者の安全に細心の注意を払い使用すること。
- ・本品の使用にあたり、次の患者には注意して使用すること。
 - ・感染活動期の患者。
 - ・敗血症患者。
 - ・本品の原材料へのアレルギーがある、またはその疑いがある患者。

2. 相互作用（他の医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

弊社が指定した製品以外との併用はしないこと〔専用品でないと設計・開発方針が異なるため、適合しないおそれがある〕。

3. 不具合・有害事象

不具合

- ・器械に過剰な荷重をかけたり、損傷及び不適切な取り扱いをした場合は、破損、折損、ルースニング、摩耗、腐食、酸化、機能の低下が発生する可能性がある。

有害事象

- ・金属アレルギー
- ・破損・脱落による体内遺残
- ・使用時の負傷
- ・組織、筋肉、靱帯、腱、神経、血管、骨等の損傷及び感染症が考えられる。
- ・アレルギー、過敏反応／炎症、インプラントまたは本品の材質に対するその他の反応。

【保管方法及び有効期間等】

・保管方法

常温、常湿にて保管すること。

*【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

洗浄

- ・保護服を着用して汚染されたものを洗浄する時の一般的な注意事項に従うこと。
- ・使用後2時間以内に湿らせたタオルやスポンジで拭き、流水で洗い流した後に水道水で洗浄し、その後22～43℃の水道水の入った容器に付け置きすること。食塩水は一部の金属に対し腐食作用があるので、推奨しない。
- ・水道水の温度は45℃を超えないこと。
- ・研磨作用のあるブラッシングは推奨しない。
- ・穴、溝には繰り返し水を通し、血液／組織、洗浄液の残りがいないようにする。

手動洗浄

- ・洗剤メーカーの推奨に従って中性洗剤の準備をする。
- ・洗浄液に5分間浸す。
- ・水道水ですすぎ洗いを行う。
- ・毛の柔らかいブラシを使用して、中性洗剤で7分以上洗浄する。
- ・38℃以上の水道水で30秒以上洗い流す。
- ・目視で汚れが確認できる場合は上記の洗浄を繰り返し行う。
- ・25℃以上の脱イオン水で30秒以上すすぐ。
- ・室温の消毒液(pH11.0～12.49を推奨)に器具を3分以上浸す。
- ・再度脱イオン水で30秒以上すすぐ。

自動洗浄

- ・洗剤メーカーの推奨に従って中性洗剤の準備をする。
- ・エアロゾル化を防ぐために流水で洗浄する。
- ・やわらかい毛ブラシを使用して、中性洗剤を表面全体に塗布し、4分以上ブラッシングする。
- ・38℃以上の水道水で30秒以上洗い流す。
- ・25℃以上の脱イオン水で30秒以上洗い流す。
- ・器具を洗浄機に入れ、中性洗剤を用い機器メーカーの指示に従って洗浄する。中性洗剤の濃度はメーカーの指示に従うこと。
- ・下記自動洗浄サイクルを実施する。
- ・推奨する最低洗浄条件

工程	時間	温度 / 水	洗剤
前洗浄	5分	冷たい水道水	＝
酵素洗浄	6分	洗剤メーカーの推奨に従う / 温水	中性酵素洗浄剤
酵素すすぎ	15秒	温水	＝
洗浄	5分	洗剤メーカーの推奨に従う / 温水	中性洗剤
すすぎ	15秒	温水	＝
高温すすぎ	5分	90℃ / 脱イオン水	＝
乾燥	6分以上	115.6℃以上	＝

- ・目視で汚れが確認できる場合は上記の洗浄を繰り返し行う。

滅菌

- ・滅菌トレイに入れて滅菌する場合は、トレイに関する固有のガイドラインに従うこと。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：コンメッド・ジャパン株式会社

製造業者：Linvatec Corporation d/b/a ConMed Linvatec、米国